

たいない

議会だより

No.80

令和6年2月14日
(2024年)

【題字】わたなべ なつき
渡邊 菜月 さん

長橋在住の小菅さんファミリー

左から 百李（もも）さん 2歳
二花（にっか）さん 3歳
初（うい）さん 6歳



議会モニター会議
女性委員・会員等との意見交換会
職ナビゲーション／議決結果
一般質問（8人）
常任委員会審査
委員会視察報告／閉会中調査のその後
会派視察報告

2～3ページ
4～5ページ
6ページ
7～14ページ
15ページ
16ページ
17ページ

胎内市議会
フェイスブック



市議会の活動や話題を
発信していきます。
ぜひ、ご覧ください。

行政情報発信アプリ

マチイロ



「たいない議会だより」
をスマートフォン等か
らご覧いただけます。

※事前にアプリの
ダウンロードが
必要です。



ここから
ご覧ください



当日は、3グループに分かれて意見交換を実施しました。



11月13日、議会モニター会議を開催しました。これは、開かれた議会の取組の一環で議会モニターから議会に関する意見や感想をお聴きするもので、今回で2回目の開催となりました。会議では、9月定例会を傍聴した感想のほか、議会だよりや議会活動等について意見をいただきました。

議会モニター会議を開催！

(主 な 意 見)

議会だより9月号について	表紙の写真について、時代の流れで2人ファミリー、もしくは何かに頑張っているチームでもいいのでは。
	そのときの状況に応じた、表紙にしたほうが、見るほうとしては楽しみがある。
	20代の方は表紙と裏しか見ないと思う。若い人から見られる中身にして欲しい。「ちょっと変わったな」と思えば2ページ目以降も見てもらえると思う。
	議会だよりの一般質問に書かれている内容は、議員、市長ともにコンパクトにまとめられている。もう少し突っ込んだ、より具体的な方法で皆さんに伝えられるような手段が必要だ。
	ユーチューブで定例会を視聴すると2倍速で1時間もかかる。
第3回定例会について	議場コンサートはもっと和んだ雰囲気にしてもいいのでは。
	議場コンサートを聴いている側のマナーとして、演者さんが気持ちよく演奏できる雰囲気づくりをしてもらいたい。
	普通の方が、傍聴しに行くのはハードルが高いような感じがするが、議場コンサートがあれば、そのまま見に行こうという感じになる。
	胎内市と他市を比較するのもいいが、胎内市の今についてもっと議論をしてもらいたい。
	議論をぶつけている議会かなと思ったが、活発な部分が全然なかった。
議会活動について	業界・業種の方も、市民の方もそれぞれの立場で捉えている部分、考えている部分が違うと思うので、それらの方と意見交換をする機会を作っていただきたい。
	市民が座談しているような所に議員が出向いて市民の声を聞いてもらいたい。
	調査した結果を市民に報告して欲しい。それが無いことが、議会への関心が向かない要因では。
	身近な議員さんであって欲しいということで、市長への手紙のように議員への手紙があってもいいのでは。
	議員さんにはどんどん質問して欲しいし、活気のある議会になったらもっといい。
	学生との意見交換会を開催すれば、学生も政治に少しは興味を持つし、投票率の向上にもつながる。

交換会を開催!

ここから
ご覧ください



11月19日、市内の各種団体等で活動されている女性委員・会員等との意見交換会を開催し、13名(9団体)に参加いただきました。会議では、①子育て・教育・学び・防災、②健康・福祉・環境、③産業・雇用・生活基盤の3班に分かれ意見交換を行いました。

○参加いただいた女性委員・団体

胎内市消防団、胎内市介護予防・日常生活支援体制整備推進協議会
胎内市民生児童委員協議会連合会、中条町商工会女性部、黒川商工会女性部
農村地域生活アドバイザー、保健推進員、ひだまりこども園、青少年育成胎内市民会議

女性委員・会員等との意見

(主 な 意 見)

子育て・教育・学び・防災について	・乳幼児検診の際、子育て等の聞き取りなど、すごく丁寧に対応していると感じた。
	・保育園・小学校・中学校とずっと一緒の良い面と悪い面がある。
	・屋内遊戯施設がない。子ども達の遊び場が欲しい。
	・Uターン人口を増やす努力をして欲しい。
	・タブレットの持ち帰りが必須となっており、宿題など使用目的があれば良いがただの重りと化している。使用方法などの学校全体の統一をしてくれたらいい。
	・国際姉妹都市のカーボンデール市とのつながりがなくなったのはさびしいし、もったいない。笛吹市などの友好都市などとの交流も大切だと感じる。
	・防犯カメラについては市としてはどうなのか。また防災行政無線の発信が極端に遅いのはいかがなものか。
健康・福祉・環境について	・お茶の間サロンに男性は集まってくれない。役割をもってもらうとか工夫が必要なので、区長さんに入ってもらってアイデアを出していけたらいい。
	・樽ヶ橋遊園で子どもが喜ぶイベントなどいろいろな企画があるといい。
	・市内に、おしゃべりをしてコーヒーが飲める元気づくりの場所が多くあるといい。
	・のれんす号について ①予約時間の15分ぐらい前から出ていると言われる。 ②新発田病院まで行ってくれたらとの要望がある。 ③買い物に行くのに荷物が多いのは困ると言われる。
	・胎内市は自然が魅力なので、自然環境を守るため、自然保護条例を作って欲しい。
産業・雇用・生活基盤について	・洋上風力によって市が活性化するようなものにして欲しい。
	・熊の出没が増えているので防災行政無線で知らせて欲しい。
	・物価が上がって生活が苦しくなっているので、以前のようなプレミアム商品券を発行するような考えはないのか。
	・チューリップフェスティバルや星まつりなど県外の人を訪れるイベントも多いので、市内の施設などに誘導すれば活性化するのでは。

1年生の『職ナビゲーション』に参加しました

10月12日、市内の中学1年生と中条高等学校の1年生を対象とした「職ナビゲーション」が中条高等学校で開催されました。このイベントは、将来のキャリア教育の一環として実施されるもので、様々な職業の紹介や説明、体験、出会い等を通して、職業に対する理解を深める契機とするものです。当日は胎内市議会議員も参加し、議員の仕事について生徒に説明しました。生徒からは



「25歳になれば選挙に立候補できることが分かった。」「議員になるには、政党に入っていないといけないと思っていた。」といった議員に立候補するための条件を発見する生徒や、「市議会のことを詳しく勉強するよい機会になった。」といった感想を寄せる生徒もいました。生徒からは議員の仕事のやりがいや、議員に立候補した動機等について質問もありました。

令和5年 第4回定例会議決結果

全会一致で可決（同意）された議案

令和5年度補正予算	条例の一部改正
- 一般会計補正予算（第7号）【専決】 - 一般会計補正予算（第8号） - 一般会計補正予算（第9号） - 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） - 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） - 介護保険事業特別会計補正予算（第3号） - 公共下水道事業会計補正予算（第2号） - 農業集落排水事業会計補正予算（第2号） - 水道事業会計補正予算（第2号） - 簡易水道事業会計補正予算（第3号）	- 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 - 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 - 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 - 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 - 国民健康保険税条例の一部を改正する条例 - 印鑑条例の一部を改正する条例 - 空き地、空き家等の適正管理に関する条例及び老朽危険家屋除却後の土地に対する固定資産税の減免に関する条例の一部を改正する条例
人事案件	その他
- 農業委員会委員の任命について（14件） - 人権擁護委員候補者の推薦について（2件）	- 公の施設に係る指定管理者の指定について【医療法人社団共生会】 - 公の施設に係る指定管理者の指定について【NPO法人スポーツクラブたいない】
請願	
若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める請願	
議員提出議案	
若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める意見書【提案者：羽田野孝子 議員】	

※上記議案は全会一致で可決されたため、議決賛否表を省略。

洋上風力発電について



天木 義人 議員

議員 これから観光や視察等が増えると思うが、新しい課や係等を設ける考えは。

市長 必要に応じて独立した部署を考えていく必要があるかもしれない。何かあれば年度途中でも対応を考える。

市営施設について

議員 フラワーパークに松の盆栽があるが、どの様に管理して活用しているか。

市長 職員のほか定期的に知識のあるボランティアの方に剪定や植替え等を行っていただいてる。敬老会式典等に活用している。今後、多くの人に親しんでもらえるように、来年度以降、展示のあり方を考えていく。

議員 クアハウスたいないの休館中の指定管理者との雇用関係、また、経営改善策は行われているか。

市長 補償として労働基準法に基づき賃金の3か月間平均の6割支給。人員配置や外部委託の見直し、効率的な機械稼働、燃料費の削減等で4か月間で昨年比540万円の削減が図られた。

議員 休館中の指定管理料は

どの様に考えているか。

商工観光課長 250万円の減額で契約している。

議員 昨年度の12月～3月の灯油代、電気代はいくらか。

商工観光課長 別表のとおりである。

別表

	灯油代	電気代
12月	270万円	200万円
1月	253万円	219万円
2月	268万円	176万円
3月	321万円	164万円
合計	1,112万円	759万円

議員 指定管理者の減額250万円では少ないのでは。

市長 来場収入部分がない一方で、経費が発生していることを踏まえながら、精査していきたい。

市長 今後は法定協議会において事業計画が具体的に説明され、それを受けて対応すべきことが明らかになると考えている。商工会や推進協議会が開催する勉強会への参画、情報提供に努め発電業者にも内容を伝えていく。



等級下落による米農家支援について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。



坂上 隆夫 議員

議員 今年の夏は記録的な猛暑、渇水の影響で、等級下落により米農家の経営を圧迫している。市としての支援策の考えはあるのか。

市長 夏の猛暑、渇水の影響により1等米比率が記録的な低水準となり、農業収入が減少していることは、認識している。農業収入の減少に対しては、農業者個人で加入する収入保険や国の収入減少影響緩和交付金などにより補てんされることが最も有効な手だてとなっていることから、J・A胎内市が行っている緊急農業経営安定対策資金の融資を

受けた農業者に対して、融資期間である2年分の保証料相当額を補助する。

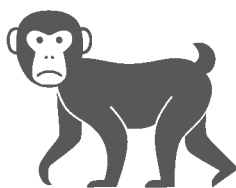


渇水によるひび割れた水田

有害鳥獣対策について

議員 今年度の各捕獲頭数は捕獲計画の目標に達しているのか。

市長 捕獲数は、ニホンザル98頭、カラス223羽、ツキノワグマ12頭、イノシシ15頭、ニホンジカ2頭となっている。計画数と比較すると、ニホンザルが5割程度、イノシシが8割、ニホンジカが4割程度となっている。ツキノワグマは特定鳥獣のため、捕獲計画数は必要最小限の捕獲数としており比較は行っていない。



玄関から道路までの除雪について

議員 除雪車が除雪後、庭先に残した雪の処理は大変な作業である。特に高齢者世帯や

除雪困難な世帯では、大変苦労している現状を踏まえ、市でも玄関から道路までの除雪事業を考える時期に来ていると思うが考えを伺う。

市長 要援護世帯を対象に軽度生活支援サービス事業や胎内市社会福祉協議会の要援護者世帯除雪費助成事業の活用を、広報や民生委員を通して周知をしているが、胎内地区の利用件数は少ない。胎内地区の方々からお困りの状況などを聞いて、高齢者世帯の負担軽減につながるような方策を考えていきたい。



除雪後 残された雪

会計年度任用職員制度の適正な運用について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。

令和6年度 胎内市会計年度任用職員 登録募集

会計年度任用職員とは、働き方改革の一環として、地方自治体の業務に必要と認められる職種に限り、地方自治体の職員として任用される職員です。市では、今後、この制度を活用し、働き方改革の一環として、市職員の業務に必要と認められる職種に限り、地方自治体の職員として任用される職員です。市では、今後、この制度を活用し、働き方改革の一環として、市職員の業務に必要と認められる職種に限り、地方自治体の職員として任用される職員です。

職種	募集人数	募集期間
1. 経理・庶務・総務等	1,117名	令和6年2月14日～2月28日
2. 建設・土木・建築等	1,234名	令和6年2月14日～2月28日
3. 保健・衛生・福祉等	1,112名	令和6年2月14日～2月28日
4. 教育・文化・スポーツ等	1,112名	令和6年2月14日～2月28日
5. その他	1,112名	令和6年2月14日～2月28日

※詳細は、胎内市ホームページをご覧ください。

会計年度任用職員登録募集のお知らせ

市長 職員を公募する際は、市報やホームページで募集しているほか、ハローワークに求人登録も行っている。継続雇用について、任期は1会計年度内となっており5年度目

議員 会計年度任用職員の平等な雇用機会の確保や、継続雇用について市の考え方は。



渡辺 栄六 議員

市長 災害時の情報収集、道路や橋梁点検、熊の搜索などを主な目的としてドローンを1台購入している。

議員 本市におけるドローンの所有状況と主な使用目的は。

ドローンの有効的な活用について

市長 条例で定めなければならない何らかの必要規定があれば盛り込んでいく。

議員 複数年度雇用期間や、継続任用の回数などの条例制定について市の考えは。

まで再度の任用が可能である。また、雇用機会の平等性に配慮し、応募が複数あれば全ての方について面接選考等を行い、より適任と思われる方を任用している。



市所有のドローンの操縦訓練

市長 災害時においてドローンは出動準備が短時間で済むこと、災害現場付近まで接近して利用が可能であることから、迅速な被害確認や情報収集に活用していきたい。

議員 防災・災害対策におけるドローンの活用の考えは。

自転車ヘルメット補助について

議員 子どもから大人まで、事故防止対策として自転車利用者へヘルメット着用の必要性を周知し、購入促進のための費用を補助する考えはないか。

市長 補助制度自体を否定するものではないが、ヘルメット着用の周知及び啓発のほかに、国においてヘルメット着用の義務化に向けた議論も行っていくことが求められるべきであろうと考えている。



災害時の市内避難所について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。



羽田野 孝子 議員

議員 市内避難所の収容人数は適切か。

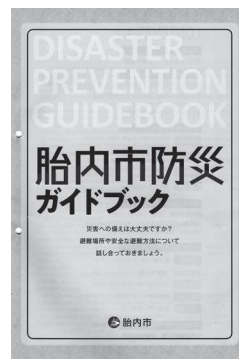
市長 1人当たり4平方メートルで換算し、県施設を含め1万1千300人としている。不足も想定し、在宅避難や屋外での車中泊、知人や親戚等への縁故避難についても周知している。

議員 自主防災組織の組織数と個別避難計画策定状況は。

市長 現在117組織で世帯数での組織率は95%。若松町第1・鴻ノ巣・乙・坪穴で個別避難計画が策定されている。令和8年5月を目途に全集落で策定する予定である。

議員 人間関係が希薄になっているが、災害時助け合える状況にあるといえるか。

市長 日々のコミュニティの活動を通じて、様々な支え合いや、防災の認識が共有されるよう進めていきたい。



胎内市防災ガイドブック

オーガニック給食について

議員 有機米、有機野菜の生産の現状について。

市長 有機JAS認証米の生産面積は137ヘクタールで収量は約39トンであり、有機JASに適合する野菜栽培の取組みはない。



市販のオーガニック野菜

議員 こども園、保育園で月1回オーガニック給食を実施できないか。

市長 公立こども園、保育園では1日40食の給食を提供しており、量の確保や価格面での調整等課題があるが、食育の観点から意義がある。地域農業活性化の一助にもなるので、関係機関と折衝、意見交換をする等取組みを進めていきたい。

市職員の労働状況について

議員 令和4年10月からICカード使用により勤務時間が一人一人把握できると聞いた。令和5年度上半期の時間外勤務状況は。

市長 上半期職員一か月当たり平均146時間。月45時間を超える職員が延べ28人いた。

議員 働き過ぎを改善するよう業務改革が必要でないか。

市長 必要な超過勤務はどうしてもある。多様な業務に対応しながら、働き方改革はきちんとやっていきたい。



道路除排雪委託について



議員 寛 智也

議員 今期除雪に従事される稼働台数は。

地域整備課長 車道除雪106台、歩道除雪20台。

議員 今期から導入予定のGPSシステムの概要は。

市長 リアルタイムで除雪の作業状況や車両の位置情報を管理、共有する。除雪後の事務作業の効率化、省力化を図るとともに、ホームページで公開することで市民も情報を把握でき、市に対する問合せや要望にも迅速かつ的確に対応できると考えている。

議員 担当路線が早く終わつた際に、担当路線外に応援依頼をするなどの予定はあるか。

業者としては、排雪置場や道路障害物などの事前把握がないと厳しいとのことだが。

地域整備課長 初見で除雪をすることは難しいと聞いている。今後業者の意見を伺いながら考えていく。

議員 市担当路線外の県道などで、出動判断の違いで未除雪等の際、県との連携は。

市長 お互いに接している部分は連携を図っている。これまでも配慮してきているが、状況によって対応するよう常に心がけていく。



GPS端末システム

中学校の制服について



ジェンダーレスの制服

議員 中条中学校がジェンダーレス化に対応した制服を採用したが、他の学校の対応は。

教育長 女子制服でスカート代わりにスラックス着用も認めている。

議員 保護者側からは制服変更に関する動き出しや手法が分からないと聞いた。アンケートなどを用いて手段や方法を示していくなどの考えは。

教育長 アンケートを取った学校もある。そうではない学校も、PTA役員等と情報交換をしている。

議員 進学時の制服購入は金銭的にかなり保護者の負担となっている。中条中の新制服代は他の中学校既存制服に比べて最大一万円ほど安くなるが、中学校再編に向けた動きの中で先駆けて全校で採用するなどの考えは。

教育長 検討委員会の中でそのような話が出れば検討することもある。多様化への対応と経済的負担の両輪で各学校で検討するよう伝える。

【その他の質問】
・防災行政無線の使用法と発信について



防災行政無線 屋外スピーカー

消えかかっている道路標識の更新を



丸山 孝博 議員

議員 道路に引かれている横断歩道等の道路標識について、市民から「消えかかっている」などの指摘がある。安全性確保のため、白線の改善が求められるが、どのような計画で更新しているのか。

市長 新発田警察署で補修等を行っており、定期的なパトロールで学校等公共施設からの距離、利用頻度、交通量などを総合的に判断して優先順位をつけ、補修等を行っている。と確認している。

議員 市民からの要望も多いと思うが把握はされているのか。

総務課長 令和5年度で、8地区から要望があり、箇所としては14か所、市のパトロールも含めて20か所について県に補修の要望をしている。



消えかかっている路面標識

公営住宅の保証人について

議員 入居に際して保証人を求めることは廃止し、安心して入居できるようにすべきではないか。

市長 保証人は可能な限りお願いしているものの、特別の事情がある場合はその限りで

はなく、実際に10世帯が保証人がなくても入居されている。

アピアランスケアについて

議員 がんなどの副作用による外見の変化に悩む患者をサポートするアピアランスケアが広がっている。がん治療のため、必要となったウィッグ、乳房補整具等の購入に対して一部を補助する考えはないか。

市長 所得要件なども考慮に入れながら、当該費用の助成を前向きに検討したい。



アピアランスケア用具（ウィッグ）

コメの減収補てんについて

議員 2014年の米価暴落以降、2020年から22年の新型コロナ禍で外食需要が落ち込むなど米価下落傾向が続き、さらに農業資材や燃油などの物価高騰が追い打ちをかけ、今回の猛暑被害が重なっている。コメ農家に対して減収補てんを行う考えはないか。

市長 J A胎内市が行う緊急農業経営安定対策資金の2年分の保証料相当額を市で補助する。



胎内市産米

民生委員・児童委員の活動支援について



渡辺 宏行 議員

議員 近年、地域のつながりの希薄化や独居高齢者の増加、老々介護など住民生活を取り巻く課題が複雑化、多様化してきており、民生委員の役割も年々増加傾向にある。そのため民生委員のなり手不足が深刻化してきているといわれているが、当市の現状と課題は。

市長 民生委員の業務は極めて広範かつ多岐にわたっていることに加え、サポートしてくれる人も少なく、孤立してしまう懸念もあることが大きな課題である。市としては、担当地区の見直し等による業

務の平準化や各相談支援事業所との連携強化による役割分担の整理など、民生委員の意向を確認し、孤立しないよう負担軽減策を講じていく。



民生委員児童委員研修会

自主防災組織の育成・支援について

議員 自治会の役員が自主防災組織の役員も兼ねているところが多く、特に班長も役員に組み込まれており、半年か一年で交代するところもあるため、組織の役員という意識

が低いように思われるが、防災意識の高揚を図るための方策は。

市長 自主防災組織で実施する避難訓練等の実動訓練を通じて、自主防災力の向上を図るほか、自主防災組織連絡協議会において他組織との意見交換を実施し、各組織の活動の活性化につながるなど防災意識の高揚が図れるよう働きかけていく。



防災意識を高める訓練

行政区の現状と課題について

議員 自治会・集落においては人口減少や高齢化が進み、行政区の運営が厳しくなってきた。特に小規模行政区では、地域の様々な事業や地域コミュニティでの活動を続けるのが難しくなってきた。行政区の現状と課題についての考えは。

市長 一部の地域を除き人口減少と高齢化が同時に進み、地域の防災力の維持や地域の住民の間での支え合いが難しくなってきた。地域コミュニティを維持、活性化していくことが大きな課題となってきたと考えている。

市所有の土地の活用について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。



八幡 元弘 議員

議員 旧中条体育館跡地は臨時駐車場などに利用している。生涯学習施設の候補地の1つでもあった。将来的にどう利用していくのか。

市長 周辺の道路状況を踏まえ生涯学習施設の設置は難しい。地区公民館的な活用など財政状況も踏まえながら、望ましい方向付けを行っていく。

議員 二葉町地内の市営住宅跡地は、一部は駐車場や防災公園が整備されている。近隣にスーパーも建設され住宅ニーズが高いと考える。残された土地の利用の予定は。

市長 都市計画法上の第1種低層住宅専用地域であり、宅地の需要が見込まれるので、売却も視野に入れながら方向付けを行っていく。



旧中条体育館跡地

議員 東本町地内の旧遺跡資料室跡地は昨年夏に解体され更地となっている。周辺環境を考慮すると住宅用地に適していると考えます。売却の考えは。

市長 周辺住民から道路拡幅の要望があるので、土地の一部を道路用地として検討し、住宅用地にも適していること

を踏まえ、有効活用を行っていききたい。



旧遺跡資料室跡地

地域おこし協力隊について

議員 任期終了後の定住者は何人か。その人たちの現在の活動内容は。

市長 任期終了後の隊員8人中、3人が定住し、登山ガイド、苔の栽培と販売、そしてパンの製造と販売をしている。その他に近隣市町村に居住し、市の観光振興推進サポーターの活動をしている方もいる。

議員 観光の象徴である胎内リゾートや樽ヶ橋エリア、奥胎内の自然及び洋上風力発電を含めた再生可能エネルギーにも地域おこし協力隊が活動すれば、当市に資すると思う。このような考えはあるか。

市長 いずれも推進すべき重要な分野であるので、今後適宜、有効な手段を検討していきたい。



地域おこし協力隊

常任委員会審査

総務文教

公の施設に係る指定管理者の指定について

総合体育館をはじめとする12の社会体育施設及び都市公園施設である2つのテニスコートについて、令和6年3月31日をもって指定の期間が満了することに伴い、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間、引き続き「NPO法人スポーツクラブたいたい」を指定管理者に指定し、管理運営を行わせるもの。

質問 「NPO法人スポーツクラブたいたい」以外に公募があったのか。

答弁 「胎内市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例」第7条に基づき、公募によらず、ヒアリングをしたのは「NPO法人スポーツクラブたいたい」のみである。この例

外は、設置目的等から施設を積極的に活用し、管理を行うことができる公共的団体として胎内市のスポーツ団体である「NPO法人スポーツクラブたいたい」に公募によらず選定して審査をした。

付託された他4件についても可決すべきと決定した。



ぶれすぽ胎内

厚生環境

印鑑条例の一部を改正する条例

印鑑登録をしている方が、オンラインを利用して、個人番号カード（マイナンバーカード）を用いて、印鑑登録証明書の交付を申請する場合、印鑑登録証の添付は不要とし、郵送等により交付できるように改正するもの。なお、窓口交付の場合は従来通り印鑑登録証の添付が必要。

質問 オンライン申請の場合、受け取りは郵送か窓口での受け取りとなるが、支払いはどうなるのか。

答弁 郵送の場合は、証明書の手数料と郵送料をオンライン決済での支払い。窓口で受け取る場合は、手数料のみの支払いとなる。

付託された他7件についても可決すべきと決定した。

まちづくり

水道事業会計補正予算（第2号）

収益的支出から323万7千円を減額し、その総額を、6億3千299万3千円とするともに、資本的収入に1億4千970万円を追加し、その総額を4億7千846万6千円とし、資本的支出に1億5千334万9千円を追加し、その総額を7億3千102万9千円とするもの。

質問 水道の開閉栓は何件か、また水道料金の未払いで給水停止したものは何件か。

答弁 2千10件程度予定しており、給水停止に伴う開閉栓は74件となっている。

質問 県内では開閉に対して料金を徴収している自治体があるが、当市は徴収しない考えでいくのか。

答弁 当市の水道料金は県内で上から4番目の高い水準なので当面徴収しない方向で考えている。

付託された他3件についても可決すべきと決定した。

委員会視察報告

総務文教常任委員会

◇視察日 11月7日

◇視察先 長野県大町市

【少子化に伴う小中学校再編】

大町市では、平成30年に検討委員会を設置し、市民や保護者へのアンケート並びに研究部会を行った後、報告書の提言を受け再編計画に着手した。令和3年臨時教育委員会にて「学校再編基本計画」を議決し、令和5年度より再編を実施している。

実施へのスピーディさもさることながら、市民や保護者への情報発信を重視することで広く理解を求めるとともに、通学時間や距離などの実質面にも最大限配慮しながら進められており、丁寧かつ繊細さを感じた。

◇視察日 11月8日

◇視察先 福井県勝山市

【監視カメラ公開システム】

勝山市は、リアルタイムデー



勝山市役所にて

タ送信監視カメラを令和2年から導入している。現在28台のカメラで、春から秋にかけては河川、冬は市道の降雪を監視している。また移設可能で感応式の機能も備わっているため、クマ対策や渋滞監視など用途を広げて市民に情報発信している。

維持管理は人的労力がかかるが、災害に向けた情報収集力の早さと、その際の安全確保に対して大いに有効であると感じた。

閉会中調査のその後

総務文教常任委員会

議会だよりNo.78号（13ページ）にて、総務文教常任委員会の閉会中所管事務調査において、タブレット端末を利用した「GIGAスクール」の授業現場を視察した調査報告書を掲載した。

その際に受けた説明の中に、各種授業でタブレット端末を使用するにあたり、教室だけでなく、体育館や音楽室のほか、様々な授業で使用する特別教室など、学校内でも電波受信状態の良くない箇所がある場合は対応が必要になるとのことであった。

対応策として、アクセスポイントの移動や増設、電波強度を高めることで、できる限りスムーズに授業が進められるよう努めているところである。



タブレット端末



アクセスポイント

中条小学校の改築や中学校再編の検討など、教育現場にて様々な動きが進んでいる当市であるが、ICTの活用は今後更に重要となるであろう。時代に合わせた柔軟な対応が必要であると改めて認識した。

※ICT.. 情報通信技術

会派視察報告

政和会・公明党



◇視察日 10月11日

◇視察先 長崎県五島市

【再生可能エネルギーへの取り組みについて】

五島市では、平成22年より環境省による洋上風力発電の実証事業を開始し、令和元年からは当市に先んじて促進区域への指定、公募を経て現在設置工事が進められている。また、洋上風力とは別に潮流を利用した発電の実用化に向けて平成28年より実証事業が始まっている。当市の設置の際にメリットとして挙げられた、雇用の創出については令和3年で9社94名、令和4年で9社95名あったということだった。また魚礁が生まれるということに関しては実際にサンゴ礁や魚の群れが集まるなど集魚効果が見られるとのこと。今後は漁も行えるよう検討している

るということであつた。

◇視察日 10月12日

◇視察先 福岡県大川市

【子育て総合支援施設について】

大川市では、令和3年に市内に点在していた子育て関連施設を1つにまとめて、妊娠期から子育て期までワンストップで支援できる子育て総合支援施設として「モツカランド」を設置した。市内外から利用者が訪れ、コロナ禍にも関わらず設置から約2年で市の人口を大幅に上回る累計7万人の来場があるとのことだった。

緑風会



◇視察日 10月25日

◇視察先 北海道稚内市

【再生可能エネルギーの推進について】

稚内市では、「環境都市わっかない」として省エネの推進とともに、大規模な太陽光発電施設や多数の風力発電施設などが稼働しており、再生可能エネルギーの活用により地域活性化を行っている。地域の地理的・気候的な条件や特徴を活かして取り組んでおり、風力発電事業のメンテナンスも含めた地元企業の雇用状況についても伺い、当市のまちづくりの参考となる先進地での視察内容であつた。

◇視察日 10月27日

◇視察先 北海道小樽市

【おたる案内人ジュニア育成プログラムについて】

小樽市では、子どもたちが小樽の歴史や文化を学ぶことで、郷土愛の醸成を図り、実際に観光ガイドを行うことで表現力を

身に付け、歴史や文化の再発見、再認識にも寄与している。さらに、観光客に対して観光案内を通じて、素直なおもてなしの気持ち伝えることにより、小樽市のイメージアップにもつながっている。歴史や伝統、地域の行事や芸能が数多く存在する当市においても、学ぶことの多い事業であり、非常に参考となる視察であつた。



五島市福江港にて



小樽市役所にて



令和6年第1回定例会の日程(予定)

2月

- 20日 本会議(初日)
- 26日 議会運営委員会
- 28日 総務文教常任委員会
- 29日 厚生環境常任委員会

3月

- 1日 まちづくり常任委員会
- 6日 会派代表質問
- 7・8日 一般質問
- 11日 予算審査特別委員会(一般会計)
- 12日 予算審査特別委員会(特別会計)
- 13日 予算審査特別委員会(企業会計)
- 15日 本会議(最終日)

私がんばっていることは、算数です。いろいろなことを覚えたり、考えたりしなければならぬので力を入れていきます。これまでの学習では特に、「体積」の公式を覚えることが難しかったです。問題から適切な数値を選んで、公式に当てはめて、間違えずに計算する努力をしました。これから出てくる学習も気を抜かずがんばります。



きのと小学校 6年生
わたなべ なつき
渡邊 菜月 さんの作品です。

表紙の写真

「胎内市の未来を担う
子どもたち」

私の将来の夢は……

- こすげ 小菅 さん (6歳) 服屋
- うい 初 さん (3歳) パン屋
- につか 二花さん (2歳) アンパンマン
- もも 百李さん (2歳) アンパンマン

編集後記

市議会では、市民に、より開かれた身近で存在感のある議会を目指し取り組んでおります。
そこで今号より、議会モニターさんのご意見を参考にしながら、一般質問のページで録画配信が見られるように顔写真の上に専用コードを付け加えることにしました。
今後も、皆さまにより親しんでいただける誌面づくりをしてまいります。

(渡辺 栄六 記)

本会議をライブ中継で 配信中です！



本会議の様子をYouTubeで生配信しています。詳しくは、専用コード、又は市ホームページ「市議会」をご覧ください。過去の映像もご覧いただけます。
本会議の様子は、本庁舎1階ロビー及び産業文化会館(ロビー)でも視聴できます。

配信は
こちら



※本会議を傍聴する場合は本会議当日に本庁舎5階にお越しください。